

研究所だより

第293号
2010年4月6日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3016

<平成22年度スタート・本年度も宜しくお願ひします>

土佐清水市教育センター職員一覧

教育センター	所長	森田 健	主管全般
	課長補佐	山中 康喜	主管全般補佐・予算・決算・庶務
	研究所	楠瀬 純一 北代あかね 倉松 新	研究所主管全般 教育支援・調査研究・市教研 教育相談・調査研究・情報教育
	適応指導教室	泥谷 人美	児童・生徒適応相談（あすなる教室）
	少年補導センター	坂井 孝吏	少年補導・健全育成

教育センターってどんな仕事をしているの？

【教育研究所】

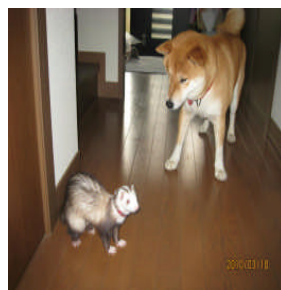
- ・教育関係職員の研修に関する事
- ・教育相談に関する事
- ・教育に関する情報の収集、処理及び活用に関する事
- ・教育機器及び教材の調査並びにその活用に関する事

【適応指導教室】

- ・不登校児童・生徒の健全な育成に関する事

【補導センター】

- ・青少年の健全育成のための業務



要は、教育全般に関わって、学校と先生と子どもと保護者のためにあるセンターです。特に、先生方には利用、活用していただければ幸いですし、できる限りの協力と支援をさせていただきます。遠慮なくどんどんお使いください。

<宜しくお願ひします> - 森田 健

今回の異動で土佐清水市環境課から教育センターへ着任しました。

教育委員会には、平成3年から平成7年の4年間、同和教育課でお世話になりました。15年ぶりに教育委員会に帰ってまいりました。ほとんど浦島太郎状態ですが、教育行政方針「ふるさとを愛し、たくましく、心豊かな人づくり」の基本を大切に、微力ではありますが教育行政に取り組んでまいりたいと思います。宜しくお願ひします。

<宜しくお願ひします> - 倉松 新

今回の異動で、四万十市の中村中学校から教育研究所の研究員としてお世話になることになりました倉松と言います。今までの研究員としての活動はもとより、専門が体育ということもあり、体育的なことで協力できることがありましたらお手伝いさせてもらいたいと考えております。着任したばかりで何も分からないことばかりで色々迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、宜しくお願ひ致します。

<規律ある学級づくり・授業づくりは「時間の管理」から>

学校という集団生活の中で子どもに「時間を守る」ことを指導することはとても大事なことです。

チャイムや時計を見て、次に何をしたらよいか考えさせるようにして、時間を管理できるようになっていけば、生活にメリハリがついていくようになっていくことでしょう。

子どもの自立には「社会性」「時間の管理」「金銭の管理」「物の管理」の4つが必要だと言われています。自立の中で、特に「時間の管理」を実感させられるのは、学校の生活・学習の中での取り組みです。

ですが、子どもに指導するばかりではなく、子どものお手本でもある教師も時間に気をつける必要があります。子どもには「時間が大事」と、チャイムで席に着くことを要求することがあります。でも、授業のチャイムが鳴っても平気で授業を続ける教師のなんと多いことか。子どもにとっては休み時間が大事です。チャイムが鳴ってから授業のまとめなんてうわの空です。授業の終わりを告げるチャイムが鳴ったら授業を切り上げて終わりにすることは絶対に必要なことです。さわやかに授業を終了し、残った課題は次時に回してしまうのが良いでしょう。

「時間を守る」ことを要求し、学習の「約束」にするのでしたら、まず教師が率先して時間を守ることが必要です。そこに気をつけて、教師が子どもの見本になることで、子どもも時間を守ることを実感し、守る学級になっていくことでしょう。

<家庭訪問で子どもの姿をつかむ>

家庭訪問は、家庭での子どもの様子や保護者の教育要求を聞いて、今後の教育に役立てるために行う、という点をしっかりおさえておく必要があります。具体的におさえるポイントとして

- ・子どもの育っている教育環境から子どもの姿をつかむ
- ・災害、防災等の緊急時に対応するために、子どもの家の所在地を確認する
- ・地域、学区全体を観察し、通学路や危険箇所を見て確かめる
- ・家庭の教育力を推し量ったり、家庭からの要望などを聞き取ることで、今後の教育に役立てる
- ・子どもが家庭に帰ってからどんな生活をしているか、家庭での仕事分担、家庭学習など、親の教育方針を知る
- ・子どもの病気、怪我、進路、友だち関係など、学校では話せないことなども話し合う場になる

最初の出会いですから、まずは、保護者の話を聞くことです。話を受け止めることから良好な関係ができてきます。話の中で、「それは・・・」「けれど・・・」と、疑問を呈したり、否定的な言葉が出ると話は進みません。その点を配慮しながら家庭訪問に臨んではいかがでしょうか。

<挨拶回り、ありがとうございました>

4月5・6日と2日間にわたり、市内小中学校に予告もなしでしたが挨拶回りに行かせていただきました。ありがとうございました。お忙しい中にお伺いいたしましたので全員の方にお会いすることができませんでしたが、今年もご協力のほど宜しくお願ひ致します。